

立教187年

9月号
第624号



発行所

天理教宇仁大教会
〒677-0015 西脇市西脇770-4
電話 0795(22)4066 番
FAX 0795(22)4072 番
unigrandchurch@yahoo.co.jp

宇仁団ウーニーバンド金賞受賞 (15回目) (4ページに記載)



散歩道

「月が綺麗ですね。」これは、夏目漱石が「I Love You」を和訳した言葉だそうです。私自身、文学に興味がある訳ではないが、それでも知っているのは、オマージュ作品があるからです。◆ある物語に「イメージできないものは、実現できない。」というセリフがある。古今東西、月への憧れは多くの文学の中に散りばめられている。そのイメージがアポロ11号へと繋がって、人はずいぶん月へと辿り着いた。竹取物語の帝は、月とは、絶対に届かない所と諦めてしまった。た為、不老不死の薬を燃やしてしまった。まさか、千年の後に、月に行けると知っていたら、帝は薬をどうしただろうか?◆今、世界中で、お道の話は広まっている。それは、用木が教祖の想いを胸に活躍しているからだ。しかし、心倒す日もあっただろう。そんな時、ふと夜空を見上げ、「月が綺麗ですね。」と囁やき合う。あなたにとって、最も大切な人となら、どんな困難もきつと乗り越え辿り着ける。共に歩こう。明日に向かって。

一 理 塚

今年の元旦には、能登半島地

震が起きました。そして、この度は、日向灘沖で、マグニチュード七・一の地震が起き、気象庁は、南海トラフ地震が起こる確率が高まったと、初めての緊急特別地震情報を出しました。これらは、「今年こそ、準備しなさいよ」という神様からの警告だったのでしょうか？二十年から三十年の間に、南海トラフ地震が起こる可能性は、七割から八割に高まったといわれています。南海トラフの何処かで大きな地震が起これば、次の更に大きな地震につながるということが分かってきているから、気象庁が緊急特別地震情報を出したのでしょう。私たちは、どこで、いつ起こるか分からない地震に対しての備えを今一度確認することが必要になりました。私も、高知にいる友人にどこまで準備しているかを確認し、もしもの

時は、我が家も避難先に入れておいてねということや、すぐに連絡を入れてねとお願いしておきました。

神様のされることは、分からないことも多いですが、必ず次へつながる節としてお教えくださっています。私たちは、どのような節も、神様が先回りしてお知らせくださっているのだととらえさせていただき、喜んで通らせていただくと共に、その節の意味を悟らせて頂き、さらに成人の道を通らせていただくことが大切であると思うのです。 私たちも、継続的に復旧支援が続けられている能登半島地震を忘れることなく、今できるおたすけをできる所からさせていただきたいと思えます。 教祖百四十年祭三年千日二年目も半年が過ぎ、残り一年と半年となりました。これまでを振り返り、できていること、できていないこと、そして、更になければならぬことを整理し、おぢばよりのお声掛けに応えて

後半も勇んでつとめさせていた
だきたいものです。

時を同じくして、天理時報に
連載されていた、「ひながたの

風景 教祖と先人の足跡を訪ね

て」が一冊の本として発刊され

ました。この書を著した岡田正

彦先生は、その書のはじめに、

「この連載企画は、私にとって

とても意義深い人生の一里塚と

なりました。」と記され、『教祖

伝の時代は決して遙か遠い昔で

はなく現在と直接つながって

(中略) いまもご存命のまま私

たちの成人を待ちわびておられ

る教祖の親心は、全く色褪せて

いないのです。』と記されてい

ます。

教祖百四十年祭三年千日の歩

みは、いつも教祖を身近に感じ、

教祖と共に歩ませていただく三

年千日であります。

九月は、『全教会布教推進月

間』です。たすけをせき込まれ

ている教祖にお応えさせていた

だけのよう、しっかりとつとめ

させていただきます。

『教祖と歩む三年千日』 教会布教実働報告

◎日吉郷分教会会場

布教日 七月三十一日

参加者数 三名

会場 教会周辺

内容 ポスティング

教祖と共に歩む三年千日 大教会布教実働日



『教祖のお供に歩かせて頂く日』

毎月15日 午後1時30分 大教会神殿集合
戸別訪問・振り返り
午後三時三十分解散

『親神様の神名を世界へ流す日』

毎月24日 午後1時30分頃 大教会神殿集合
神名流し 午後二時 終了

宇仁女子青年

「こかん様に続く会」

11月10日(日)

おぢばにて開催させて
頂きます。

詳細は、来月号にて。

少年会より

こどもおぢばがえり

報告と御礼

7月27日から8月4日まで、こどもおぢばがえりが開催され、15万6千人余りの方々が真夏のおぢばに帰ってこられました。近年は猛暑やコロナなど、引率する側にとってはさらに気遣いが必要な要素が増えてきました。が、それでも多くの皆さんの心尽くしのお陰で、宇仁団としても期間中大過なくつとめさせて頂く事ができました。

帰参教会は昨年より1教会増の17教会で、帰参人数は234名。内訳は少年会員149名(うちわかぎ27名) 育成会員85名でした。

また詰所では23教会46名の方が子どもたちの受け入れのきしんにご協力下さいました。

他では味わえない夏のおぢばのいをいや楽しさを持ち帰った子どもたちに、来年もまた参加してもらえるように、引き続き少年会活動にご尽力をお願いします。

立教187年 宇仁詰所ひのきしん 教会別参加数一覧

教会名	人数	教会名	人数	教会名	人数	教会名	人数
中河合	4	屋 神	2	高田井	1	豊 原	3
高鹿喜	2	貴 船	3	神 福	3	兵庫中央	3
宝 浦	1	泉東仁	1	福 重	2	和 道	1
殫 神	1	前之庄	4	西津萬	2	小野町	1
久下山	2	西 脇	2	大物部	1	鴨ノ國	1
久 樹	1	曾我井	2	日 下	2		

お忙しい中また猛暑の中、それぞれのお立場でお力添え頂き本当にありがとうございます。少年会宇仁団団長 原田信一

立教187年 こどもおぢばがえり帰参団隊一覧

教会名	少年会員	その内中学生	育成会員	合計
神 羽隊	1	1	3	4
大西脇隊	3	0	2	5
豊原・杉原隊	9	2	9	18
殫 神隊	3	1	2	5
和 道隊	6	0	6	12
鍛冶屋隊	7	0	3	10
小野町隊	12	9	3	15
兵庫中央隊	5	3	5	10
道 延隊	34	4	8	42
久下山隊	3	1	4	7
水 嶋隊	16	0	6	22
ウーニーバンド	4	3	11	15
西 脇隊	13	2	6	19
國 延隊(日帰り)	15	0	6	21
中河合隊(日帰り)	10	0	5	15
日 下隊(日帰り)	8	1	6	14
合 計	149	27	85	234

ウーニーバンド
十五回目の金賞！

去る八月二、四日、今年もウーニーバンドはこどもおぢばがえりに参加。四日の最終日に行われた鼓笛オンパレードで見事十四回連続十五回目(二年の中止を挟む)の金賞をゲットした。

このオンパレードは、文字通り最終日の最終行事。午後二時頃に詰所でスタンバイしている

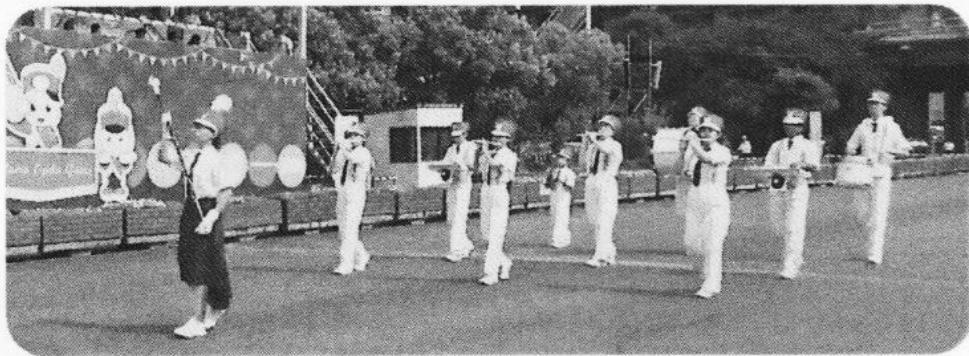
と、何と突然のゲリラ豪雨！「これが中止になると出番が無い！」と心配していると、丁度

詰所に帰ってきた西脇隊から「本部前は降ってないよ」と驚きの報告。土砂降りの中、楽器にビニール袋をかぶせて出発。

半信半疑であったが、本当に真南棟付近は雨の後すらない！

三時過ぎ「サンライズマーチ」で無事にパレード。過去最高得点で金賞を受賞した。

猛暑の中、頭痛や腹痛、足がつつたりと若干のアクシデントはあったが、大難を小難にご守護頂き、全員揃って完歩させて頂きました。



オンパレードの演奏
動画をこちらから
ご覧いただけます。



おぢば通信

七月のうごき

◎初席者

兵庫中央 後藤優真

◎をびや許し

西津萬山 田知春

◎六月帰参者 三五八名

(詰所調べ)

9月行事予定表

6日 青年会例会

9日 婦人会例会

15日 布教実働日

19日 少年会例会

24日 大教会月次祭

午前10時30分執行

神名流し

26日 本部月次祭

午前9時執行

28〜30日 全教一斉にをいがけデー

婦人会より

◇大教会炊事当番

9月 直 属
10月 神福B
11月 中河合
よろしく
お願いします